

中間貯蔵施設における除去土壌等の再生利用及び最終処分に係る 地域の社会的受容性の確保方策等検討ワーキンググループ設置要綱

1. 目的

「中間貯蔵除去土壌等の減容・再生利用技術開発戦略検討会」（以下「検討会」）設置要綱の 3 項（5）に基づき、除去土壌等の再生利用及び最終処分に係る地域社会における社会的受容性の向上のため、地域とのコミュニケーションや地域共生のあり方等について検討を行うため、同検討会の下に「中間貯蔵施設における除去土壌等の再生利用及び最終処分に係る地域の社会的受容性の確保方策等検討ワーキンググループ」（以下「地域WG」）を設置する。

2. 検討事項

地域WGの検討事項は次のとおりとする。

- （1）再生利用・最終処分の実施に係る地域とのコミュニケーションのあり方に係る事項
- （2）再生利用・最終処分の実施に係る地域共生のあり方に係る事項
- （3）その他、再生利用・最終処分に係る地域社会における社会的受容性の向上に関して必要となる事項

3. ワーキンググループの構成

- （1）ワーキンググループは、上記 2 の検討事項に関する専門的知見を有する学識経験者等（別表）をもって構成する。
- （2）ワーキンググループには、委員の中から事務局が指名する座長を置く。
- （3）座長は、議事運営に当たる。
- （4）座長が参加できない場合は、座長があらかじめ指名する委員がその職務を代行する。
- （5）専門の事項を検討させるため必要があるときは、臨時委員を置くことができる。

4. 事務

地域WGの事務は、環境省環境再生・資源循環局環境再生施設整備担当参事官室において行う。

5. その他

- （1）地域WGの会合は公開とする。ただし、公開することにより委員間の率直な意見の交換、事業者の技術情報等の適正な管理が損なわれるおそれがある場合については、非公開とすることができる。
- （2）検討会の運営に関し本設置要綱に定めのない事項については、必要に応じ別途座長が定める。

以上

地域ワーキンググループ委員名簿

佐藤 努	国立大学法人北海道大学大学院 工学研究院 環境循環システム部門 資源循環工学分野 教授
大迫 政浩	国立研究開発法人国立環境研究所 フェロー
崎田 裕子	ジャーナリスト 環境カウンセラー
勢一 智子	西南学院大学 法学部 法律学科 教授
関谷 直也	国立大学法人東京大学大学院 情報学環 総合防災情報研究センター 教授
泊 尚志	東北工業大学 工学部 都市マネジメント学科 准教授
保高 徹生	国立研究開発法人産業技術総合研究所 地質調査総合センター 地圏資源環境研究部門 地圏環境評価研究グループ グループ長